

# ふれあい No.23

発行日 平成29年(2017年)4月14日  
発行人 社会福祉法人長野県社会福祉事業団  
長野県松本あさひ学園  
所長 岡田 菊夫  
〒390-0802  
松本市旭2-11-25  
TEL:0263-88-3737  
FAX:0263-34-5066  
E-mail: asahigaku@bf.wakwak.com

おいしい人生をめざして



治療支援課長 小島 健一

4月から長野市内の施設へ異動となります。大変短い期間でしたがお世話になりました。松本あさひ学園での経験や児童との出会いはとても印象深く、3年3ヶ月は私にとって貴重な機会でした。単身赴任を通じての松本の印象は、学生街なので若者が大勢いて、活気に満ち溢れていました。徒歩での通勤途上に「おはようございます!」と、登校途中の見ず知らずの児童から元気にあいさつをしていただき、思わず心がほっこりして、大いに元気をもらったりしました。

学園では、入退所の窓口だったので、緊張と不安な面持ちで初めて学園に顔を出す児童一人ひとりの表情が新鮮でした。入所式で、はにかみながらも自己紹介や入所後の目標(学園や分校でがんばりたいこと)について自分の言葉で話し、緊張いっぱいだった児童が特別日課を経て、ユニットでの生活や分校が本格的に始まると、緊張と不安な表情が徐々にほっと安心した顔や表情となり、やがて自信に満ちた表情となる変化を目の当たりにしました。

いろいろな理由で学園にたどり着いた児童は、今までの人との関係で傷つき体験を抱いていると思われますので、学園側としては、何よりも『安心・安全な環境を整えること』、『担当職員を中心に、人との関係を築いていくこと』、『日常生活を通じて自分の生活や行動の立て直しを図ること』、『できるだけ自身の課題に向き合い、改善すること』について、児童と一緒に考えることを大切にします。学園生活を通じて、「楽しいこと、嬉しいこともたくさんあるんだ!」、「人生捨てたもんじゃないぞ!」、「いろいろな『味』があるんだ!」そして、「人生おいしいぞ!」と児童自身が感じられ、自分のことがすきになればいいなと思っています。

「課長!遊ぼう!」、「課長!肩もんで~」、「課長!いっしょにお風呂入ろう!」等と、児童からの声かけが脳裏に焼き付いています。今後とも松本あさひ学園を見守り続けたいと思いますし、5年後、10年後の児童の成長ぶりを楽しみにしています。

## お世話になりました

3月31日付けで、転退職された職員をご報告します。

小島健一さん（水内荘へ転任）、北村健一さん（松本ひよこへ転任）  
小林千織さん（退職）、中島優香さん（一年間、外部への交換研修）

ありがとうございました。

## やよいの会がありました！



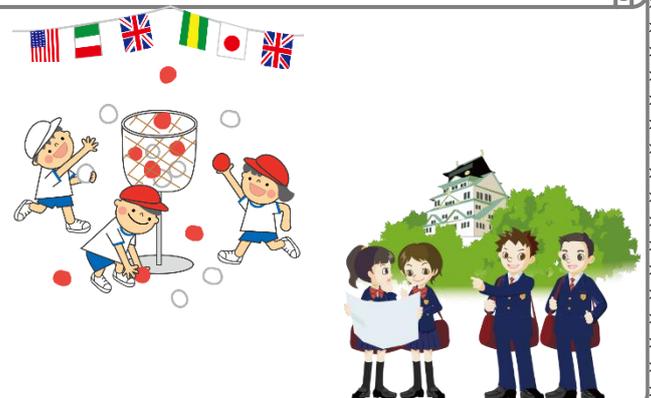
今年を締めくくる「やよいの会」が行われました。やよいの会とは映像や活動を通して一年を振り返り、お互いを認め合う会です。午前中は体育館で音楽活動やクラブ発表を行い、職員渾身の力作である一年を振り返るビデオを見ました。音楽活動の発表では中学生がピアノを弾き、クラブ活動の発表では子どもと職員と一緒にバンド演奏を行いました。ビデオの内容はとても面白いものばかりで、職員も子どもたちもみんな笑っていました。

午後は食堂で子どもたちお待ちかねの会食会を行いました。お寿司や山賊焼き、デザートにジュース等、普段は食べられないものばかり出てきたので、みんなとても喜んでいっぱい食べていました。食べている途中は卒業生へのビデオレターも上映されました。ビデオレターも担当職員の思いが詰まった面白い内容ばかりで、笑いが絶えませんでした。

職員と子どもが全員揃う、今年度最後の大きな行事を無事終わることができました。4月からそれぞれ自分の目標を胸に頑張してほしいと思います。ありがとうございました。

### ～今後の予定～

4月28日（金）	出発の会
5月12日（金）	小学生遠足
5月27日（土）	分校運動会・参観日
6月6日（火）	中学生中間テスト
6月13～15日	中学3年生修学旅行



### 「編集後記」

平成28年度も、松本あさひ学園へのご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。  
今年度も多くの職員の異動や退職がありますが、来年度も新しい職員や児童とともに、よりよい学園にしていく所存です。これからも、ご理解、ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

（ふれあい編集委員）